

TOYOPUC EtherCAT マスタ機能

TOYOPUC EtherCAT Master Function

当社 PLC は、現在制御ネットワークとして FL-net, DeviceNet, CC-link, EtherNet/IP などの産業用オープンネットワークに対応しているが、新たに EtherCAT の対応製品を開発した。EtherCAT は、イーサネット技術を使用した産業用オープンネットワークで、最先端の高速化通信技術と高い柔軟性により、欧州を中心に北米、アジアで普及が進んでいる。今回、当社 PLC の主力製品である TOYOPUC PC10G, TOYOPUC Plus に EtherCAT マスタ機能を搭載することにより、従来よりも高速でかつ大容量のリモート IO ネットワークを構築することができる。



TOYOPUC PC10G



TOYOPUC Plus

ねらい

- ①ネットワークの高速化により、設備のサイクルタイム短縮が期待できる。
- ②豊富なスレーブ機器により、機器選択の幅が広がり、最適なシステムを構築できる。

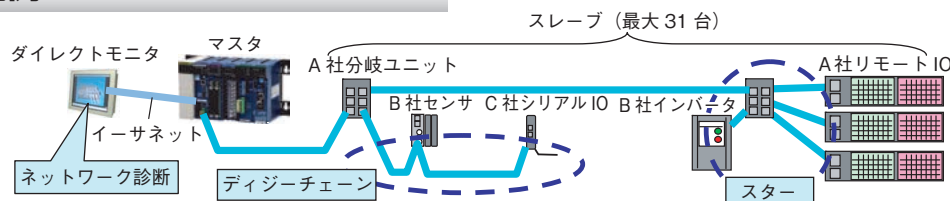
特長

- ①高速通信（当社従来リモート IO より 30% 向上）
- ②多種多様な異メーカースレーブと接続できる
- ③柔軟なネットワークトポロジ（ディジーチェーン・スター）
- ④ネットワーク診断機能（当社ダイレクトモニタとの組合せによるネットワークの見える化）

概略仕様

項目	仕様
プロトコル	EtherCAT
伝送速度	100Mbps 全 2 重
通信距離	ノードーノード間 最大 100m
最大接続数	32 台 (マスタ 1 台, スレーブ 31 台)
入出力データサイズ	入力 最大 4 096 バイト 出力 最大 4 096 バイト
プロセスデータ通信	非同期 (Free Run) モード (同期モードは非対応)

機器接続例



- * 1 TOYOPUC は、株式会社ジェイテクトの登録商標です。
- * 2 EtherCAT は、ドイツ Beckhoff Automation GmbH の登録商標です。
- * 3 DeviceNet は、ODVA, Inc. の登録商標です。
- * 4 CC-Link は、三菱電機株式会社の登録商標です。
- * 5 「ETHERNET /イーサネット」は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

(工作機械・メカトロ事業本部 メカトロ制御技術部)

株式会社ジェイテクト